

7/29  
赤旗



延々と続く戦争法案阻止のデモ行進＝27日、新潟市

## 新潟若者・子連れ、行進

新 潟 1000人が総がかり行動

新潟県憲法センターや県平和運動センターなどの実行委員会は27日夜、新潟市で「戦争法案廃案！総がかり行動」を行いました。集会には1000人が参加し、デモ行進もしました。若い人や子ども連れの母親などが目立ちました。

憲法センターの中村洋二郎弁護士は「戦争に突き進む法案は真っ

平ごめんだ。今こそ頑張らどき。国民のたたかいで廃案に追い込もう」と訴えました。

平和運動センターの斎藤悦男議長は「集会を、民主主義と立憲主義を壊す戦争法案を廃案にする第一歩にしよう」と訴えました。

連帯して、日本共産党の渋谷明治県議が「大多数の学者も国民も反対していることに

確信を持って頑張り抜こう」と激励。社民党、緑・新潟、自治体議員立憲ネットワークなど8人からも決意表明がありました。

参加者の吉野雅子さんは「やむにやまれぬ気持ちで初めてデモに参加した。今日はすべて赤の服装で、戦争法案反対の家族や友達の思いも表したい」と語りました。1歳の子どもを連れて夫婦で参加した堀川真衣子さん(30)は「子どもたちのために、どうしても戦争法案は廃案にしたい」と話しました。